

# 平成 28 年度 学生ボランティア促進キャンペーンポスター キャッチコピー募集要領

## 1 趣旨・目的

東日本大震災の発生からまもなく5年を迎えますが、被災地でのボランティア活動に対するニーズは依然として存在しています。また、求められるニーズは、復興の進展や生活環境の変化により、細分化・多様化しています。震災直後は、がれきの撤去や泥のかき出しなどがボランティア活動の中心でしたが、最近では、高齢者の引越のお手伝い、畑での草刈りや地域のお祭りのようなイベント開催のお手伝いなど、様々です。

このような状況を踏まえ、復興庁では、平成 24 年度から毎年、大学生の方々を中心に、夏休みなどの長期休暇を利用した被災地におけるボランティア活動への参加を呼びかけるキャンペーンを実施しており、その一環としてキャンペーンポスターを作成しています。

平成 28 年度キャンペーンにおいても、昨年度に引き続き、ポスターに用いるキャッチコピーを公募します。被災地におけるボランティア活動の経験者、ボランティアを受入れされた方をはじめ、一般の方々から広く募集することにより、被災地におけるボランティア活動への参加を呼びかけることとします。

## 2 平成 28 年度の学生ボランティア促進キャンペーンのテーマ

平成 28 年度の学生ボランティア促進キャンペーンは、次のテーマの下で実施します。

**東北の「いま」を知る。東北で「これから」を考える。さあ、共に。**

このテーマは、平成 27 年 10 月に仙台で開催された「新しい東北フォーラム in 仙台」の一企画として実施されたボランティア・ワールドカフェ「東北からのメッセージ」に参加した東北地方の高校生・大学生が、同世代の人たちに向けて発信するメッセージについて話し合い、取りまとめたものです。

東日本大震災発生から5年を迎えようとしている今、「改めて東北の現状を知ってほしい」、そして、「この先のことを東北に来て一緒に考えてほしい」という思いが詰まったメッセージです。

これらを踏まえ、今回は、

- ① 上記テーマに合致すること
- ② 震災発生から5年を迎え、これからの支援が復興の先をも見据えた「新たなステージ」につながることをイメージさせるものであること
- ③ 東日本大震災の被災地におけるボランティア活動への参加を呼びかけるものであること

を満たすキャッチコピーを募集します。

### 3 28年度のキャンペーンポスターの概要（想定）

#### (1) ポスターの大きさ等

A1 サイズ（594mm×841mm）、カラー

#### (2) ポスターの掲示場所

全国の大学、社会福祉協議会 等（その他の掲示場所については調整中）

#### (3) 呼びかけの主な対象者

全国の大学生を中心とする学生

### 4 募集内容及び賞

#### (1) ポスターに用いるキャッチコピーの要件

ア 上記2の①～③をすべて満たすものであること。

イ キャッチコピーの表記は、漢字、ひらがな、カタカナ、外国語（ローマ字）など制限は設けない。ただし、外国語を使用する場合には日本国内で使用するポスターであることに配慮すること。

ウ 今回の応募に際し、新たに作成されたものであり、過去に公表・発表されたものでないこと。

#### (2) 賞（予定）

「学生部門」と「一般部門」の2部門に分け、次の賞を設ける予定です。

ア 最優秀賞 「学生部門」、「一般部門」それぞれから1作品

イ 優秀賞 「学生部門」、「一般部門」それぞれから2～3作品

※ 最優秀賞の作品は、平成28年度学生ボランティア促進キャンペーンポスターに採用する予定です。

※ 応募状況等に応じて、賞を追加することがあります。

### 5 応募資格

特に制限はありません。

※ 個人・団体を問いません。

※ 大学の学部生以下の方は「学生部門」に、学生部門以外の方は「一般部門」に応募ください。

※ 「学生部門」に団体で応募される場合には、その団体の構成員が全員、大学の学部生以下であることとします。それ以外の場合には、「一般部門」に応募ください。

※ プロの方が応募されても、報酬はお支払いしません。

※ 18歳未満の方は、保護者の同意を得てから応募ください。18歳未満の方から応募があった場合、応募に関して保護者の同意が得られているものと見なします。

### 6 募集期間

平成28年2月10日（水）～3月4日（金）17:00

## 7 応募方法

次のいずれかの方法で、上記6の募集期間内に必着で応募ください。応募は、一人または一団体あたり3作品、1回限りとします。なお、応募に要する費用は応募者にてご負担ください。

### (1) 電子メールの場合

ア メールの件名を「【応募】ボランティア促進キャンペーンキャッチコピー」としてください。

イ メール本文に、次の内容がわかるように記載してください（様式任意）。なお、添付ファイルは使用しないようお願いいたします。

- ・応募する部門名（「学生部門」又は「一般部門」）
- ・応募者の氏名・ふりがな、年齢、住所、電話番号を記載  
（団体の場合は、団体名・ふりがな、代表者名・ふりがな・年齢、団体の住所、電話番号）
- ・キャッチコピー（3作品まで）
- ・各キャッチコピーの意図や背景等の簡単な説明（記載任意。100文字程度まで）

ウ 次の宛先にメールを送信してください。

送信先アドレス：i.volunteer@cas.go.jp

### (2) 郵送の場合

本応募要領の別紙「応募用紙」に必要事項を記入の上、次の宛先に郵送してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル

復興庁ボランティア・公益的民間連携班 あて

### (3) FAX の場合

本応募要領の別紙「応募用紙」に必要事項を記入の上、次の宛先に送信してください。

復興庁ボランティア・公益的民間連携班 あて

FAX 番号：03-3589-1880

## 8 キャッチコピーの選定

応募されたキャッチコピーは、復興庁において、優秀賞及び最優秀賞を選定します。選定結果の公表は、平成28年6月頃を予定しています。（受賞作品の応募者には個別に連絡いたします。）

## 9 キャッチコピーの取扱い

- (1) 選定したキャッチコピーの著作権は、復興庁に帰属します。
- (2) ポスターへの記載に際して、採用したキャッチコピーの一部に対し補正等を行う場合があります。
- (3) 選定したキャッチコピーは、平成28年度学生ボランティア促進キャンペーンポスターのほか、復興庁サイト等での広報に使用します。

## 10 その他

- (1) 応募の際に記載いただく、応募者の氏名、年齢、連絡先等の個人情報については、今回の募集に関する事務処理及び復興庁からの連絡・問い合わせのみに使用し、作品の選定終了後に破棄します。ただし、受賞者（同じキャッチコピーが複数者から応募された場合は、該当者全員）については、お名前、住所（市町村名）を公開させていただきます。
- (2) 応募作品については、応募いただいた時点で、関連する著作権の問題がクリアされているものと見なします。また、応募作品に関して著作権等の問題が発生した場合には、応募者自身で解決してください。
- (3) 選定作品に関して、選定後に著作権等の問題が発生した場合には、当該作品の選定を取り消します。
- (4) 応募作品受領の連絡はいたしません。また、応募作品の受領、選定等に関する問合せには応じられませんので、ご了承ください。
- (5) 同一人物又は同一団体から複数回の応募があった場合、最初に受領したものを応募作品とさせていただきます。

## 11 参考

平成 28 年度の学生ボランティア促進キャンペーンのテーマについて話し合われたボランティア・ワールドカフェ「東北からのメッセージ」の様様については、以下の Web サイトに掲載されています。

<URL>

<http://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat4/sub-cat4-2/20151020093918.html>

### 【お問合せ先】

復興庁ボランティア・公益的民間連携班

電話：03-5545-7480

電子メール：i.volunteer@cas.go.jp

宛先：復興庁ボランティア・公益的民間連携班 あて

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル（郵送での応募場合）

03-3589-1880（FAX での応募の場合）

平成 28 年度学生ボランティア促進キャンペーンポスター

## キャッチコピー応募用紙

応募する部門	学生部門	一般部門	（該当する方に○）
応募者の氏名・ふりがな （団体の場合は、 <u>団体名・ふりがな</u> と、 <u>代表者名・ふりがな</u> の両方を記載）			
応募者の年齢 （団体の場合は、代表者の年齢を記載）			
応募者の住所 （団体の場合は、団体の住所を記載）			
応募者の電話番号又はメールアドレス （団体の場合は、団体の電話番号 又はメールアドレスを記載）			
キャッチコピー 1			
意図や背景等の簡単な説明 （記載任意。100 文字程度まで）			
キャッチコピー 2			
意図や背景等の簡単な説明 （記載任意。100 文字程度まで）			
キャッチコピー 3			
意図や背景等の簡単な説明 （記載任意。100 文字程度まで）			